成人おめでとう

社会に生かせ はたちの力

満二十歳――私は北海道の大自然の中で、山とスキーに明け暮れる日々でした。

クラーク博士の「ボーイズ・ビー・アンビシャス（少年よ大志を抱け）」の言葉を胸にたぎらせながら〝これから、どんな人生を歩もうか……？〟

混沌とした青春時代のまっただ中で悩みました。やはり自分が専攻した学問・動物生理学を生かして、獣医の道を選ぼうかそれとも自然を相手にするスキーヤーとしての道をとるか……そんな思いが交錯する毎日でした。

捨てなくてよかった大好きな自然とスキー

結局は大自然の魅力を断ち切ることができなかったわけですが、いま振り返ってみると、何よりも好きだった自然とスキーを捨てなくてよかったと思います。

実は私の息子（長男・雄太さん）も皆さんと一緒に、ことし晴れて成人式を迎えますが、父親としてこんな言葉を贈りたいのです。

「二十代は人生における〝迷いと選択の時代〟だ。シラケたり、あるいはヘンに覚めてみたりするのもいいだろうが、やっぱり胸の内に夢をもって、燃えてほしい。何に燃えるか？それは君自身が迷いながら決めればいい」と……。

二十代は〝迷いと選択の時代〟

ブロスキーヤー　三浦雄一郎氏

プロスキーヤーといえば、表向きはカッコいい職業だと思われがちですが、実際は常に不安と危険の隣り合わせです。

しかし、仮にもプロといわれるからには、命がけでロマンの花を咲かせなくてはいけません。そのためには、用意周到な準備が必要です。

そして何にもまして大事なのは、自分を見失わないことです。自己の精神をいつも厳しいまの眼で見つめてみることです。

自分の内面を見据える厳しい目を持とう

いまの若い世代は、わたしたちの時代には考えられないほどいろいろなことが、安々とできる環境にあります。例えば留学や海外旅行がそうです。

その気になればすぐにも世界へ飛び出して行けます。そしていろいろな人たちとつきあえます。たいへん恵まれた時代に皆さんは生きているわけですが、しかし、いろいろ聞いてみるとせっかくのチャンスを無駄にしているように感じられてなりません。ただ明るく、はしゃぎすぎて自分を見失い、とまどってばかりいるような気がしてならないのです。

国際化時代を迎え、これからの日本人は、真の国際人として地球的な規模の連帯感を全世界の人々から求められるようになると思います。

そのためにも、次代を担う皆さん一人ひとりが、〝迷いと選択〟の過程で、自己の内面を見据える厳しい眼をもっていただきたい。そしてどんなときにもチャレンジ精神を忘れないで、〝国際化時代にふさわしい日本人〟をめざしてほしいと思います。成人になられた皆さん、おめでとう。

63年京都国体

自転車競技 あなたも競技役員になりませんか

自転車競技―鳥取国体倉吉自転車会場―

向日市国体実行委員会と京都府アマチュア自転車競技連盟では、昭和63年京都国体に向けて、自転車競技の競技役員を養成する講習会を開催します。

向日市は、京都国体で、体操競技と自転車競技（トラックレース）が開催されますが、広く市民の皆さんに国体の競技運営に参加していただくために、自転車競技の「3級公認審判員」資格が取れる講習会を次の要領で行います。

▼日時　3月9日（日）午後1時～4時
▼場所　市民会館
▼定員　50名
▼参加資格　20歳以上50歳未満の人
▼受講料　無料　ルールブックは、向日市国体実行委員会から支給します。なお、審判員登録希望者は、4000円が必要です。
▼受付　1月16日～2月15日
▼申込み・お問い合わせ　国体準備室　内線275

向日町競輪場内施設の利用について

現在、向日町競輪場の施設改修工事が行われています。

このため、施設の使用については、次のようになります。

野球兼サッカー場…従来どおり使用可能
テニス兼バレーボールコート…2月1日～6月中旬まで使用不可
卓球場…6月中旬まで使用不可
向日町会館…2月11日～6月中旬まで使用不可
※向日町競輪場内の通り抜けも、6月中旬までできません。

▼お問い合わせ　総務課　内線253　または、社会教育課　内線325

公共下水道が使えるようになりました

昭和60年度の下水道整備により、次の地域で新たに公共下水道が使えるようになりました。

▼供用開始日　1月13日
▼対象地域　寺戸町瓜生・皆さんは、供用開始日から3年以内に公共下水道の水洗便所に改造することが法律で義務づけられています。

なお、3年の義務期限が近付いている地域は、次のとおりです。

▼昭和61年2月22日まで
寺戸町岸ノ下・二枚田・森本町上森本・下森本・春日井・四ノ坪・東ノ口・下町田・佃の各一部
▼昭和61年3月29日まで
寺戸町東野辺・上植野町浄徳・円山の各一部

公共下水道が整備されますと、側溝には雨水しか流れなくなり、水洗便所により、快適で衛生的な生活が送れます。

しかし、1軒でも公共下水道に切り替えなければ周辺の環境は改善されませんまた多額の費用をかけた公共下水道を無駄にしないためにも、1日も早く公共下水道に切り替えてください。

水洗化工事については、市の公認業者でなければ施行できませんので、工事依頼の際はご注意ください。

▼お問い合わせ　下水道課管理普及係　内線331

修理式・二ノ坪・三ノ坪・蔵ノ町・鶏冠井町上古・八ノ坪・門戸・四ノ坪・上植野町地田の各一部

供用開始になった区域の皆さんは、供用開始日から1団あたり10万円以内。ただし、結成年度のみ。

▼活動助成金　緑の少年団の活動に要する経費として1団あたり3万円（年間）を結成の翌年度から毎年3か年。

▼お問い合わせ　都市計画課　内線271　または、社会教育課　内線325

テレホン・サービス

行政情報　☎933－0110
くらしの情報　☎933－1001

〝緑の少年団〟をつくりませんか

京都府と京都府緑化推進協議会は、緑の少年団育成事業として、次代を担う少年たちを緑や自然とのふれあいを通じて、心豊かな社会人に育てることをねらいとした緑の少年団の自主的な結成を呼びかけています。

緑の少年団は、原則として団長（成人）、指導者（成人・複数以上）、団員（小・中学生20～50人）で構成し、緑に関する学習活動、野外活動、奉仕活動などの年間活動計画を持つことなどを要件としています。

そして、これらの要件を備えていれば、京都府から1団あたり3万円（年間）を結成の翌年度から毎年3か年。

緑の少年団名簿に登載され、次の助成などをうけることができます。

▼結成助成金　緑の少年団結成のため、装備品の購入に要する経費として

ご利用ください 人間ドック

成人病の早期発見・早期治療に外来人間ドック（半日）利用者への補助制度を実施しています。

▽検診費用および本人負担下表

▽契約病院
京都第一赤十字病院
京都桂病院
済生会京都府病院

▽補助金を受けられる人
(1)1年以上前から引き続き本市の国保に加入している30歳以上の人
(2)現在、入院または妊娠していない人
(3)国保料を完納している人

▽申込み・お問い合わせ　市民課国保係内線216

	検診費用	本人負担金	市補助金
男性	36,000円 (38,000円)	7,200円 (7,600円)	28,800円 (30,400円)
女性	39,000円 (41,000円)	7,800円 (8,200円)	31,200円 (32,800円)
主婦ドック	22,000円 (23,000円)	4,400円 (4,600円)	17,600円 (18,400円)

※（　）内は、京都第一赤十字病院の料金

新着図書のご案内

向日市立図書館

図書館にこのほど入った新着図書の一部を紹介します。

一般成人向け参考図書

▷著作権事典改訂版　出版ニュース社
▷京都年鑑・昭和61年版　京都新聞社
▷京都新聞縮刷版・昭和60年11月号　京都新聞社
▷ビジネスマップ・61年度版　近畿地方全5冊　大阪人文出版センター
▷ザ・ワールド'86各国情報　朝日新聞社
▷原色日本昆虫図鑑上・下　中根猛彦監修　保育社
▷日本職人辞典　鈴木棠三編　東京出版
▷現代実用外来語辞典　磯村英一編　ぎょうせい
▷文学賞事典　広田広三郎監修　日外アソシエーツ

児童向け参考図書

▷少年朝日年鑑・1986社会学習　朝日新聞社
▷こどもカラーニュース百科　サンケイ新聞写真ニュースセンター

■お問い合わせ
向日市立図書館　☎931－1181

ご利用ください 消火器の設置補助制度

この制度は、地域の火災予防体制の強化をはかるため、町内会などで共同設置される消火器や格納箱に対して、その費用の一部を補助するものです。

▶対象地域　戸数20戸以上の町内会、自治会または隣組
▶対象消火器　泡消火器10型（8.5ℓ）または粉末消火器5型（1.8kg）以上
▶補助額　消火器設置経費の3分の1以内を補助
〔申込み・お問い合わせ〕　消防本部予防課　☎934－0119